

教育の駅 いながわ

兵庫県川辺郡猪名川町教育委員会 発行

〒666-0292 猪名川町上野字北畑11-1 電話：072-766-6000 FAX：072-766-8904 Eメール：kyoikushinko@town.inagawa.lg.jp



猪名川中学校では、令和6年2月より生徒会の発案で自動販売機を設置しています。令和6年度の生徒会の生徒たちを中心に、先輩たちの残してくれた自動販売機の利用によって出るペットボトルのリサイクルについて調べました。その結果、ペットボトルから繊維を作ることができるということを知り、その繊維を利用して、学校でも利用できるものを作ってみようということになりました。何を作るか話し合い、本年度から中学校指定

**中学生が発案！
リサイクルバッグの販売開始！**



の補助バッグがなくなったこともあり、バッグを作ることにしました。色や大きさ、形にいろいろなかの助けを借りながら、生徒たちが話し合っ、また投票を行う等して決めてきました。

この度、生徒たちの発案で始まった「リサイクルバッグ」について、自動販売機設置会社のアサヒ飲料株式会社と帝人フロンティア株式会社の協力を得て、製作が実現し、3月10日には猪名川中学校にて



1つ2500円で販売中！

内側にポケットあり！
上にはこだわりのファスナーつき！



販売会の実施までこぎつけました。

販売会当日は、帝人フロンティア株式会社の小西様から完成のバッグを手渡され、小林様からは「捨ててしまうペットボトルから何かできないかという想いを形にできた、その行動力がすばらしい」とのお言葉もいただきました。

アイロンシートのデザイン選考から外れたものをキーホルダーに！
ファスナーにつけるのがおすすめです。

バッグに添えられる6つのオリジナルデザイン
のアイロンシートを使っ
て、バッグに自由にデザ
インできるところもこの
バッグの特徴です。生徒
たちの熱い想いのこもった
バッグをぜひ手に取って
もらいたいと思います！

ご購入問合先：

教育委員会教育振興課 TEL.072-766-6000
猪名川町立猪名川中学校 TEL.072-766-4000

教育委員 コラム

保護者の立場から出来ること



教育委員 仁田原 絵美
（にたはる えみ）

12月より教育委員でお世話になることになりました。私は長女が幼稚園年長さんの頃から9年間、幼小中のPTA役員に携わらせていただいてきましたが、まさかこのような責任ある立場に呼ばれるとは思ってもみなかったので、とても不安でした。

しかしこの9年間で私は、たくさんのお子さんたちに接し、たくさんのお保護者の方や、学校の先生方とも関わってきました。そこはまさに今の教育の行われている現場であり、現場の様々な声を一番見聞きできる立場にいるからこそ、出来ることがあると教えてもらい、微力ながらやってみようという気持ちになりました。



もたちの心を豊かにするには、たくさんの人と関わり、実体験として感じさせることが大切だと思います。現場の負担軽減はもちろん大事ですが、大人の価値観が子どもの大事な機会を奪ってしまうことのないよう、子どもと関わり、保護者と関わり、その声を届けて行けたらと思っています。



【猪名川学とは】 （第3期猪名川町教育振興基本計画より） 「猪名川」×「好奇心」×「世界」

猪名川学は、幼稚園から中学校までを一貫する探究学習のことです。猪名川での毎日の「生活そのもの」が学びの機会であり、猪名川のまち全体を学びの場とします。

私たちの身の回りの暮らしや出来事が、日本だけでなく世界の経済や社会活動につながっていることに気づき、猪名川から始まる学びのフィールドが日本全国・地球全体へと広がっていきます。そして、それぞれの学びが、私たち一人一人の未来をつくることにつながっていくような新しい学びのかたちです。



猪名川学シンポジウムを開催

令和7年度から新たに教育の指針となる猪名川町教育振興基本計画について、「猪名川学シンポジウム」を2回開催しました。

1回目（2月1日実施）は、中西一成教育長が、「探究的な学び・猪名川学とは」、奈良教育大学ESD・SDGsセンターより中澤静男様が、「教育で日本一幸せな猪名川町を創る」、2回目（3月9日実施）は、中西一成教育長が、「持続可能性の教育とはなにか」、大阪公立大学現代システム科学研究科 客員研究員 伊井直比呂様が、「子ども、若者にとつてのESD」をそれぞれ講演され、これから始まる猪名川町を学びの場とする持続可能な教育を学ぶ機会となりました。

教職員の長時間勤務の解消にご理解・ご協力を



学校における学習内容の増加、共働き世帯の増加など、学校を取り巻く社会環境が大きく変化している中で、保護者の皆様、地域にお住まいの皆様と学校がお互いに連携して、子どもたちの学びや成長を支えていくことが大切です。

学校の状況等についてあらためてご理解いただき、ご協力を賜りますようお願いいたします。

●学校の状況

1 教職員の 長時間勤務

- ・学校は本来、集団での学習活動や体験活動を通じて、子どもたちに基礎的な学力を定着させるとともに、自律心や社会性・協調性を育むための場です。そのために教員は子どもたちに寄り添い、健やかに成長できるよう導く役割を担ってきました。
- ・しかしながら近年、本来は家庭や地域で対応・解決していただくような相談や要望までもが学校に寄せられ、そのための対応に苦慮するなど、学校業務が肥大化し、本来果たすべき役割に支障が生じており、他の様々な要因も相まって、教員の長時間勤務が深刻な状況になっています。

【学校に寄せられる一部の相談・要望の例】

「子どもが夜中までゲームをしているのでやめるよう指導してほしい」
「近所の小学生が家の前でボール遊びをしているので注意してほしい」 など

2 全国的な教員の なり手不足

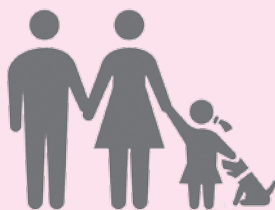
- ・全国的に、教員の過酷な勤務を敬遠し、教員を志願する学生が減っています。
- ・一方で心身の疾患により休職する教員や、若くして退職する教員が増えるなど、教員不足が深刻な課題となっており、このままの状況が続くと、学校運営が立ち行かなくなることが危惧されます。

3 働き方改革の 取り組み

- ・教員の超過勤務が課題となっていたため、教育委員会と中学校長会で協議を重ね、令和5年2月に猪名川町立中学校改革プラン「あい・ワクワクプラン 中学校編」、令和5年12月に猪名川町立小学校改革プラン「あい・ワクワクプラン」を策定し、プランに基づいて働き方改革を進めています。
- ・教職員がより一層子どもたちと向き合い、真に必要な教育活動に力を注いでいくことができるよう、今後も継続して取り組んでいきます。



●保護者の皆様をお願いしたいこと



- ・学校では、子どもたちが学校生活を過ごす中で、守るべき決まりやマナーについて指導します。しかし、学校外での生活に起因する問題については、学校として対応することは困難な場合がありますのでご理解願います。(内容に応じて、警察等の関係機関にご相談ください)
- ・子どもたちが基本的な生活習慣を身に付けることができるよう、ご家庭での教育のご協力をお願いします。

●地域団体の皆様をお願いしたいこと



- ・学校だけでは、子どもたちの成長や学びを支えていくことはできません。登下校時の見守りや学校運営協議会へのご参画など、今後とも地域の皆様のお力を是非ともお貸しください。



【大島小】1.17集会

1月17日(金)兵庫県教育委員会の震災学校支援チーム(EARTH)の先生をお招きし、災害時の身の守り方や、避難時に自分たちにできること、被災地の復興状況などについてお話をいただきました。



【松尾台小】おまつり集会に、いらっしゃ〜い！

1月31日(金)保護者や地域の方々をお招きした、おまつり集会を開催しました。どの学級のお店も活気と工夫にあふれ、高学年と低学年のきょうだい学級で作ったペアや保護者・地域のお客前で、どの教室も大盛況でした。



【猪名川小】日本舞踊にチャレンジ！

1月27日(月)、2月3日(月)の2日間、「子ども伝統文化わくわく体験教室」として、4年生が日本舞踊を体験しました。あいさつに始まり、作法、そして踊りまで初めての体験ばかりでした。



【白金小】白小フェスティバル

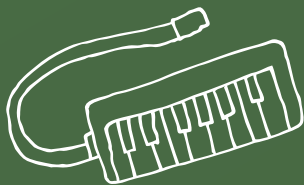
1月30日(木)、白小フェスティバルをしました。1年生から6年生までが、学習したことを活かしたお店づくりに取り組みました。また、きょうだい学級がペアになり、一緒にお店をめぐりました。



【楊津小】「とんど大会」～地域とともに～

1月11日(土)地域の伝統行事である「とんど大会」を行いました。多くの地域・保護者の皆様のご協力のもと、児童も竹組みに参加して立派なとんどができました。児童が心をこめて書いた書き初めは空高く舞い上がり、希望のふくらむ新年の幕開けとなりました。





ABC



【つつじが丘小】30年目の1.17

今年度も、大切な日がやってきました。全校で追悼集会を行いました。黙とう、校長先生のお話、児童運営委員による絵本「あの日をわすれない はるかのはまわり」の読み聞かせ、担当の先生から自分の命を守る話、最後に「しあわせ運べるように」の合唱…昨年度よりも、真剣な様子でした。そして、保護者の方々の参加が多かったことがうれしかったです。たくさんの人たちと、震災について、命の大切さ、尊さについて考えることができた時間でした。



【猪名川幼】おやこdeフッキング

1月21日(火)、猪名川町いずみ会、保健センターの協力で年中組保護者を対象に節分の行事にちなんだメニューでフッキングを行いました。家庭では、経験させたくても取り組みにくい『包丁』にも挑戦。保護者の方に見守り、支えてもらいながら体験することができました。みんなに褒められて、とても嬉しく誇らしい表情がたくさん見られました。



(補助バッグの仕様)

色 : ネイビー

(無地+アイロンシール)

サイズ : 幅 36cm × 高さ 28cm

×マチ 9.5cm (A4 サイズ収納)

形 : 横長肩かけ

値段 : 2,500 円

【猪名川中】生徒会発案のオリジナルバッグ完成

生徒会を中心に、自動販売機設置からの継続プロジェクトとして、ペットボトルのリサイクルで出来る布地を使ったオリジナルバッグの製作を行いました。様々な方との出会い、関わりがうまれ、社会とつながることができました。また、ペットボトルが布に替わるまでの工程やペットボトルの持つ価値など、普段の学校生活ではあまり知ることのできないことを学ぶことができました。SDGsにより興味を持ち、猪名川中学校全体に環境保護活動について考える機会をひろめていきたいと思います。



【六瀬幼】劇遊び～絵本「ぼんたのじどうはんばいき」～

3・4・5歳児合同で、劇遊びに取り組みました。自動販売機に葉っぱを入れて願い事を言うという夢のようなお話。みんなで相談しながらオリジナルストーリーを考え、歌やダンス、電車、楽器演奏など日常の園での遊びがいっぱい詰まった劇遊びを楽しみました。



【清陵中】『感謝の木』を育てよう

学校運営協議会のアイデアで感謝の気持ちを伝えるボード『感謝の木』を置きました。感謝したいことや、素敵だなと思うことを付箋で貼って育てています。そしてその思いを、自分の言葉で感謝の気持ち「すごいな」と思う気持ちを伝えられることを願っています(^^)／

ネットの誹謗中傷

木田

拓道

猪名川町立清陵中学校 三年

近年、インターネットがどんどん発達しています。とても便利な世の中になったと言えるでしょう。しかし、反対に容易く人を傷付けることのできる恐ろしい世の中だとも思います。その証拠としてニュースで著名人がネットによる誹謗中傷を理由に自ら命を絶つ、というものを見るのが珍しくありません。ただ、面と向かって罵詈雑言を浴びせている訳ではないので「自分の言葉が誰かが死ぬ引き金となった」という実感が持てないのも難しい所です。他にもメッセージアプリでのグループ内いじめの規模が大きくなってしまったなど、という場合もあります。このようなことから匿名性の有無に拘らず沢山の問題が多発しています。やはり画面へ向かって何を言おうとも責任は感じないのでしょいか。そして、インターネットを「ただの便利なツール」にすることはできないのでしょうか。

僕も学校でそういった言葉を使っています。自分は軽い気持ちで言った言だったが相手は深く傷付いていた、なんてざらにあります。なので言葉選びは慎重に行わなければなりません。こんな言葉は何度も見聞きしていることでしょう。しかし、何度も聞いているからこそ、そのくらい大切なことであり、決して蔑ろにしてはならないのです。僕を含め、今一度過去の言動を振り返り問題があればそれを正し、未来へ繋げる必要があるでしょう。心無い言葉の数々が命を奪う可能性を持っていることを改めて思い返す必要があります。

次に問題を起こした人に対して必要以上に批判したりするのもまた問題点です。自分は間違ったことなどとしておらず、寧ろ正義なのだとばかりに批判する人がいます。確かにネットを「炎上」させるような行いをした人が悪いですが、反省している人間を執拗に叩いたり何年経っても掘り返すような行為を果たして正しいと言えるのでしょうか。悪さをした人に対する批判のコメントで苦しい思いをしている人がいるのならば、批判をしている人もまた同じようなものです。一人ならまだしも大勢からバッシングを受けた時の気持ちは計り知れません。計り知れないからこそ、無闇矢鱈と批判するのは決して褒められたものではありません。相手の気持ちになって考える、これもありがちな言葉ではありませんが、心に留めておく必要があります。悪いことをしていない人に理不尽な批判をする、これは言うまでもなくしてはいけない行爲です。

これまでで例は二つ挙げましたが、他にも沢山の事例があります。その時のテンションや見当違いの正義感が却って自分の首を絞めることもありま

令和7年度 町立小・中学校、幼稚園 入学式・入園式・始業式・進級式 日程

	入学式	始業式
小学校	4月 9日 (水) 午前10:00～	4月 8日 (火)
中学校	4月10日 (木) 午前10:00～	4月 8日 (火)
	入園式	進級式
幼稚園	4月14日 (月) 午前10:00～	4月11日 (金)

令和7年度文化体育館（イナホール）自主事業のお知らせ

予定日程	開催概要
10月	いながわ音楽フェスタ
調整中	よしもとお笑いバラエティショー＆吉本新喜劇

芸術文化大会等へ出場される方に助成します

近畿大会以上の芸術文化活動の大会に出場又は出展等される方に助成金を交付しています。

（対象となる大会）

- ・文部科学省又は文化庁が主催、共催又は後援する大会
- ・国又は地方公共団体その他これらに準ずる機関若しくは新聞社等が主催、共催又は後援する大会

（対象者）

- ・各種予選や選考会等を経て大会の出場資格を得たもの
- ・主催する団体から推薦を受けたもの

（助成金）

大会の種類	助成金（1人につき）
国際大会	10,000円（団体は50,000円を上限とする）
全国大会	7,000円（団体は30,000円を上限とする）
近畿大会	5,000円（団体は20,000円を上限とする）

第24回 猪名川町展の開催について

- 応募資格 高校生以上（町外在住の方の応募も可）
- 応募作品 絵画、立体工芸（彫刻・工芸）、書、写真 ※ 自作未発表の作品に限る
- 応募点数 1部門につき1点（複数部門の応募可）
- 募集期間 6月頃を予定
- 開催時期 10月中旬（9月末頃に作品受付を予定）
- お問合せ 猪名川町展実行委員会事務局（☎072-766-7400）まで。



こういうことはありませんか？

ふざけているだけ…



こっそり話していただけ…



おもったこと書いてだけ…



相手が嫌だと感じたら…それは、**いじめ**です。

「元気がない」「食欲がない」「言葉遣いが荒くなる」など子どものサインに気づいたら、すぐに幼稚園、学校、相談機関にご連絡下さい。

相談先一覧→



図書館だより



【幼稚園から】

『巨石運搬！海をこえて大阪城へ』

鎌田歩／作 アリス館



今から400年ほどまえ、大阪にお城をつくるため瀬戸内海にある島からたくさん石が運ばれて行きました。その時代は機械もなく、高くそびえたつがけから石を切り出し、船に乗せ、港からお城のつくられているところまで、多くの人々の力と知恵を使って大きな石を運びました。誰かひとりではなく、多くの人々の協力があったことがよくわかり、広がるページで臨場感あふれる、迫力のある絵本になっています。

【小学校低学年から】

『こぶたのルーファス がっこうへいく』

キム・T・グリーズウェル／文 バレリー・ゴルバチヨフ／絵 くまがいじゅんこ／訳



サイエンティスト社

こぶたのルーファスは毎日日本を開いて、絵を見ながらいろいろなお話を考えますが、字を読むことはできません。そこで、学校

へ行つて読み方を習おうと、校長先生に入学させてほしいとお願いします。しかし、「こぶたは学校に入れない」と断られてしまいます。どうしてもあきらめられないルーファスは、学校に通っている子どもたちの様子を探ってみることに。ルーファスの入学したいという気持ちは、校長先生に届くのでしょうか。

【小学校中学年から】

『ペットボトルくんのねっけつ！リサイクルものがたり』



田中六六／作
滝沢秀一／監修
佼成出版社

ごみ箱に捨てられたペットボトルくん。やってきたカラスに、ペットボトルはリサイクルすることができると教えてもらいます。ごみになるよりもリサイクルされたい、と回収ボックスに向かったペットボトルくん。そこでゴミ収集の人から、仕事やリサイクルについて教えてもらうことができました。教えてもらったことを胸に、ペットボトルくんはリサイクル施設へ…。いつたい何に生まれ変わるのでしょうか。リサイクルとゴミ問題を楽しく学ぶことができる絵本です。

【小学校高学年から】

『朝読みのライスおばさん』

長江優子／著 みずうちさとみ／絵
理論社

月曜日の8時25分から40分まで「朝



読みタイム」という読み聞かせの時間がある空池小学校。いつもはボランティアのお母さんやお父さんが本を読んでもくれますが、5年2組にやってきたのはクラス谁也知らないおばさん。紙芝居を演じ始めたと思ったら、突然ラップを始めてクラスのみんなどはぼう然。嵐のように去っていったおばさんの正体を知りたい5年2組は、直接本人にインタビューすることにします。おばさんへのたくさんの質問の中で、明らかになった5年2組の朝読みタイムに関する「驚きの事実」とは…。

【中学生向け】

『AIにはない「思考力」の身につけ方』



今井むつみ／著

筑摩書房

人間がしてきた仕事の多くが、AI（人工知能）に取って代わられるといわれている時代。そんな中で何を学び、身につけていけばいいのか、に対する問いの答えを、著者は「考える力」つまり「思考力」を身につけることとしています。質問をすれば答えてくれる生成AIは便利なものですが、その答えは「ひとつ」。しかしこれからの世界では、世の中の仕組みも、技術も、より複雑化し、問題も多様になっていきます。そういった世界でよりよく生きていくために、人間だけにありAIにはない「思考力」その力の違いと謎を解き明かしていきます。

すべて図書館にあります。お問合せは図書館（☎072-766-3238）まで。

※ここで紹介した本以外にもテーマ(カテゴリ)ごとのオススメ本などを、図書館ホームページ「テーマ別展示のコーナー」、ウェブ本棚「ブックログ」でも紹介しています。興味のある本探しにぜひご活用ください。

学校給食のレシピ

ひじきのふりかけ

【材料（4人分）】

- ・ほしひじき 9g
- ・花かつお 4g
- ・ごま 小さじ1
- A {
 - ・濃口しょうゆ 小さじ2
 - ・砂糖 小さじ2
 - ・みりん 小さじ1
 - ・水 ※ 大さじ1～2

※ 焦げそうな時は水を足してください。

【作り方】

- ①ほしひじきは20分ほど水に浸した後、流水で洗い水気を切っておく。
- ②鍋に①とAを入れ、弱火でじっくりと炒りながら煮る。
- ③水分がなくなってきたら、花かつおとごまを加える。

ひじきはカルシウムや食物繊維が多い食品です。ごまと花かつおが入ることで風味もよく、子どもたちに人気のふりかけです。



この広報誌は12,300部作成し一部あたりの単価は17.49円です。



再生紙を使用し環境にやさしい植物油インキで印刷しています。

令和7年4月1日

猪名川町教育委員会報 教育の駅 いながわ

第110号 (8)